

Honda と GoCimo がバッテリーシェアリングサービスの実証実験を開始

本田技研工業株式会社（本社:東京都港区、取締役 代表執行役社長:三部敏宏、以下、Honda）と、スウェーデンで交換式バッテリー搭載電動二輪車のレンタルおよびシェアリングサービスを展開する GoCimo（ゴーシモ 本社:ストックホルム市、CEO:マティアス・ティンヴァル）は、スウェーデンのマルメ市において 2025年2月より1年間の予定でバッテリーシェアリングサービスの実証実験を実施します。



EM1 e:と Honda Mobile Power Pack e:（欧州仕様）



Honda Power Pack Exchanger e:



Honda Power Pack Exchanger e:バッテリー交換イメージ

今回の実証実験は、欧州におけるバッテリーシェアリングサービスの受容性、および今回新たに試験運用するバッテリー交換ステーションの適合性に加え、サービス事業としての成立性の検証を目的に実施します。

Honda が欧州で販売する電動二輪コンピューター「EM1 e: (イーエムワンイー)」を用いて、マルメ市内 3 カ所に設置するバッテリー交換ステーション「Honda Power Pack Exchanger e: (パワーパックエクステンジャーイー)」で、交換式バッテリー「Honda Mobile Power Pack e: (モバイルパワーパックイー)」のバッテリーシェアリングサービスの検証を行います。

この実証実験で Honda は、EM1 e:を 30 台、Honda Mobile Power Pack e:を 60 個、Honda Power Pack Exchanger e:を 3 基など、ハードウェアとシステムを提供するとともに、これらのアフターサービスを担当します。

GoCimo は、都市物流市場の拡大によるデリバリー・運送業における CO₂ 排出量増加や交通渋滞などの課題解決を目的に 2022 年に設立。これまでにスウェーデンの 2 都市（ストックホルム市・ヨーテボリ市）で、バッテリーシェアリングサービスを展開しています。

この実証実験で GoCimo は、バッテリーシェアリングサービスの運営、顧客獲得活動、顧客管理、バッテリー交換ステーションの設置場所の確保などを担当します。

また、Honda と GoCimo は今回の実証実験を通じ、欧州市場における長期的なパートナーシップの可能性も含めて検討を開始していきます。

Honda はこれまでに、日本、インド、インドネシア、タイでバッテリーシェアリングサービスを展開しており、今回のスウェーデンでの実証実験開始に伴い 5 カ国目となります。

今回の GoCimo との取り組みを皮切りに、欧州の大都市で法人ユーザー向けを中心に Honda の製品を用いたバッテリーシェアリングサービスを拡大していくことで、欧州における二輪車の電動化促進と、交換式バッテリーの普及を目指し、モビリティの電動化をサポートするとともに、低炭素社会の実現に貢献していきます。

■ 本田技研工業株式会社 執行職 二輪・パワープロダクツ 電動事業統括部長 三原大樹 (みはら だいき) のコメント

「Honda はグローバルでの電動二輪車普及を進めています。今回の GoCimo とのバッテリーシェアリングサービスの実証実験で欧州における電動二輪車の新たなビジネスモデルを構築することにより、それを今後事業化し欧州地域全体へと展開していくことで、電動二輪車と Honda Mobile Power Pack e:の普及を加速させてまいります」

■ GoCimo CEO マティアス・ティンヴァルのコメント

「GoCimo はこれまでに、欧州での電動二輪車向けバッテリーシェアリングサービスのビジネスモデルの検証に成功しています。当社のバッテリーシェアリングサービスは、法人ユーザーにとって、投資のハードルを下げるとともに、充電によるロスタイムを最小化し、また充電時の安全性を向上させることで、電動二輪車への移行を支援するものであることを、多くのお客様に知っていただいています。今回の Honda との実証実験により、バッテリーシェアリングサービスの市場可能性をさらに追求することができると考えています」